

ナイジェリアと周辺国

ボコ・ハラム等の暴力で、避難を強いられたり、
恐怖下に取り残される子どもたち

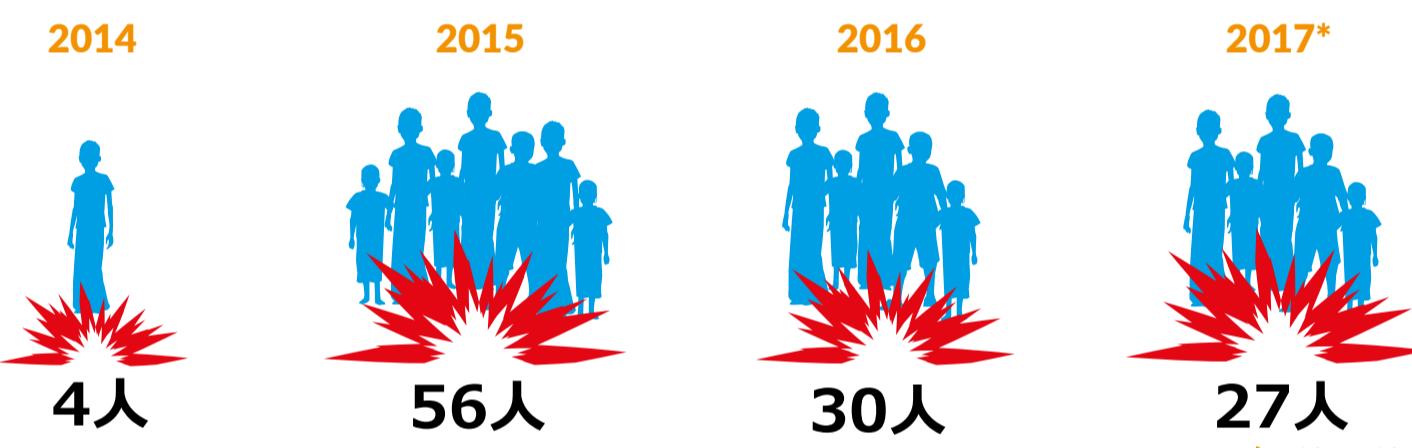
避難を強いられている子どもの数
130万人

避難を強いられている人々の数
230万人

ニジェール、チャド、カメルーンにおける難民の数
12万3,000人



自爆攻撃に使われる子どもの数



&2014年以降、117人の子どもたちが自爆攻撃に使われた。その大部分は、女の子である。

ナイジェリア北東部では、2017年に入ってから既に27件の自爆攻撃があり、その数が急激に増加している。

2016年に、拘留されたり自由を奪われた子どもの数
1,499人

2016年に、解放された子どもの数
894人

2017年2月時点で、自由を奪われたままの子どもの数
592人

2016年に、心理社会的ケアを受けた子どもの数
31万2,173人

出典: Silent Shame

Bringing out of voices of children
caught in the Lake Chad crisis